

羅 針 盤			方 策	第1回点検・評価			第2回点検・評価		
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	外部アンケート等	改善策	自己評価	外部アンケート等	改善策
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 高大連携に努めていますか。	① 大学との連携に努めていると感じる生徒が80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との協働による高等学校教育改革推進事業を中心に、体系的に高大連携を実施する。 ・海外研修の内容を改善する。 ・地理歴史、公民、外国語科等と連携し、異なる文化や言語に対する理解の充実を図る。 ・探究学習や企業経営者の講演、企業見学等を通して、生徒が社会で役立つ能力・態度を具体的に理解できるようにする。 	A	B	生徒保護者とも84%以上が連携に努めていると回答した。今後も各事業の成果と課題を検証に努める。			
	2 国際交流の機会をつくり、国際理解に努めていますか。	② 海外研修や海外の学校との交流など、国際理解の場があると感じている生徒が80%以上である。		A	A	生徒保護者とも88%以上が交流の場があると回答している。今後も国際交流の機会を設定し、グローバル人材の育成に努める。			
	3 キャリア教育の充実に努めていますか。	③ 社会に出て役立つ能力・態度が身に付いたと感じている生徒が80%以上である。		A	B	生徒は89%、保護者は79%が肯定的な回答であった。社会で求められる力を意識した指導を引き続き推進すると同時に、保護者への周知に努める。			
II 安心安全な学校づくりに努めていますか。	4 生徒主体で「いじめ」のない学校づくりを推進していますか。	④ 「いじめ防止基本方針」について、生徒に説明していると認識している生徒が80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止基本方針のHP掲載、生徒及び保護者へクラッシュ配信等で周知を徹底する。 ・防災マニュアルの点検を行い、その改善に努める。 ・定期的な施設点検を実施する。 	B	A	引き続き、生徒の主体的ないじめ防止活動を展開する。また、いじめ防止基本方針の周知を徹底する。			
	5 防災対策を職員・生徒に徹底していますか。	⑤ 大地震や火災が発生した際に、全ての職員・生徒が適切な対応をとることができる。		A	B	防火避難訓練を実施し、AED講習を実施予定である。校内の危険箇所を確認し、情報の共有化を図る。			
	6 校内の施設の安全点検に努めていますか。	⑥ 校内施設の不備による事故の発生は0件である。		A	A	事故の発生は0件。施設の老朽化が進んでおり、安全点検を行う。			
III 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	7 工夫して分かりやすい授業を行っていますか。	⑦ 授業に対する、生徒の評価を学期ごとに実施して、授業改善に生かしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・教員間の授業公開や校内研修、生徒による授業評価を活用し、授業改善に努める。 ・「身に付けてほしい」能力をシラバスに明記し、それに基づいた計画的な授業を実施する。 ・生徒の学習意欲向上につながるよう、テーマ設定や発表方法を工夫する。 ・授業公開期間には「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた学習指導案による授業を計画する。 	A	A	88%の生徒が分かりやすい授業が行われていると感じている。進路指導部と連携し、引き続き授業公開や校内研修を継続し、新入試を見据えた授業改善を行う。			
	8 発表する場面で、表現力の育成に努めていますか。	⑧ 生徒の80%以上が自分の意見や考えを発表する機会があると感じている。		A	A	89%の生徒が発表の機会があると回答している。今後も協働的な授業について研究を進める。			
	9 主体的・協働的な学習を取り入れていますか。	⑨ グループ学習やペア学習を取り入れている授業が80%以上である。		A	A	94%の職員、93%の生徒が主体的・協働的な学習を取り入れているとした。今後も主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う。			
IV 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	10 規則正しい生活習慣を身に付けさせていますか。	⑩ 安易な欠席・遅刻・早退をさせない指導を徹底し、学年平均の遅刻率(人/日)を4以下にする。	<ul style="list-style-type: none"> ・登校時の校門指導を実施し、生活習慣改善に努めさせる。 ・学年・各分掌で連携し、自律した生徒の育成に努める。 ・交通講話や安全教育を充実、生徒主体の交通事故防止活を実施し、生徒の交通マナーや規範意識の向上、交通安全に関する態度を育成する。 ・いじめ基本方針の周知徹底を行うとともに、定期的に教育相談アンケートを実施したり、会議等で情報の共有化を図る。 	B	B	4月から9月の統計では、全学年の遅刻率は4.4人/日と目標値を上回っている。今後、より自律した生徒の育成に努める。			
	11 交通規則を遵守し、交通事故を起こさないようにさせていますか。	⑪ 重大な交通事故を未然に防ぐ。軽微なもの発生件数も5件以内に抑える。		C	B	4月に発生した重大事故を受け、学校全体の交通安全意識を高める取組を行っている。引き続き、生徒の安全意識の向上に努める。			
	12 学校は、いじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	⑫ いじめ発生件数0をめざした教育活動に取り組み、万が一いじめが発生した場合には組織的にその解決を図る。		A	B	今後も二者面談や教育相談アンケートを通し、いじめの早期発見に努める。生徒会行事を通して生徒間の良好な人間関係づくりに努める。			
V 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	13 生徒の進路意識の高揚に努めていますか。	⑬ 大学見学や職業人講話、進路講演会などの進路行事に積極的に参加したと自己評価できる生徒が、80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ・各進路プログラムの他、地域連携推進課と連携した講演会や教育実習生との懇談会を設け、生徒の進路意識の高揚を図る。 ・定期的な進路希望調査を実施し、進路について考える機会を与えらるとともに二者面談の場を設定して支援体制を整える。 	A	B	93%の生徒、88%の保護者が進路意識の高揚に努めていることから、引き続き、職業人講話及び大学訪問等を充実させたい。			
	14 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	⑭ 自分の適性を理解し、進路に関する情報を自ら得ようと努めている生徒が、80%以上である。		A	A	84%の生徒が自らの進路実現に向けて真剣に取り組んでおり、今後も、二者面談、進路希望調査等の充実を図る。			
VI 開かれた学校づくりに努めていますか。	15 保護者や地域住民に向けて情報を積極的に発信していますか。	⑮ 保護者の80%以上が学校は積極的に情報を発信していると感じている。	<ul style="list-style-type: none"> ・迅速なホームページの更新に努める。 ・学校説明会では生徒中心の運営を行い、学校の教育目標や具体的な教育活動を周知する。 ・父母の会や学校評議員会の提言を活用する。 	A	B	積極的に発信していると感じている保護者が76.3%であった。引き続き、積極的な情報発信に努める。			
	16 授業公開、学校公開に努めていますか。	⑯ 本校の保護者だけでなく、中学生やその保護者を対象とした授業公開等を実施し、合計で2000人以上の参加を得る。		A	A	今年度も約2000人以上の参加があった。また生徒中心の運営に対する評価も高かった。来年度に向け、更に充実するよう内容等を検討する。			
	17 地域住民から信頼される高経附の生徒を目指していますか。	⑰ 地域住民や生徒の保護者の80%以上が、高経附の生徒や本校の教育活動を評価している。		B	A	生徒の88%が、保護者の76%が地域から信頼されるよう努力していると回答した。今後も、高い信頼感を得られるよう指導を継続する。			

